

# 啓伸塾 便り

## 中学でつまづかないために

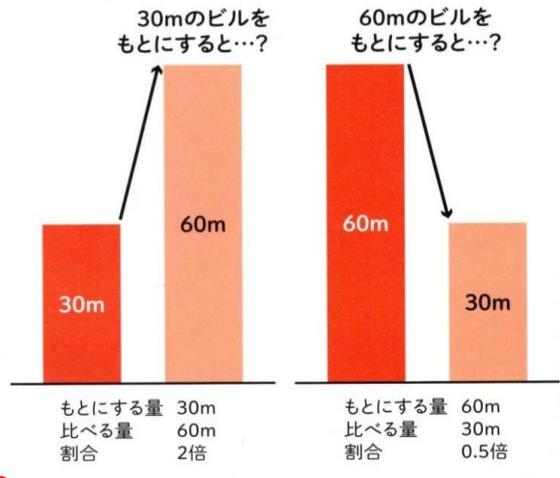
「中学でつまづかないために」はこれで三回目になりました。今回は、五年生で習う「割合」について説明します。

五年生で習う「割合」は苦手な子が多い単元です。中学になって倍価格を求める問題や人口など、方程式を使った割合の問題が頻出します。高校受験でも差がつくところで、小学生時代にしっかりと押さえておきましょう。高校受験でも差がつくところで、小学生時代にしっかりと押さえておきましょう。

確認したいのは、問題文を読んだ時に、何が「もとにする量」で、何が「比べる量」か、わかるかということです。ここがわからなければ、より複雑になる中学校での問題に苦戦することになります。割合の問題を解く時には、必ず絵や図を描く習慣を付けさせましょう。

例えば、30メートルのビルと60メートルのビルを比べる問題なら、「もとにする量」が30メートルのビルか、60メートルのビルかで考え方も答えて違います。左の図のようつ、もとにする量と比べる量がわかるものが描けていれば問題ありません。

「割合」は永遠のテーマです。子供たちにとって「割合」は永遠のテーマです。



## 学力は無限に伸びる！でも、入試は待ってられない！

以前、大手予備校の広告にこんなコピーがありました。「努力は、その努力を行った人を裏切りません。」つまり、努力した分だけ、学力は必ず伸びます。

受験生は、その学力の伸びを受験日に間に合わせないといけません。学校の単元テストや定期テストは、その準備が短時間でも間に合います。そんなことは、みんなが経験してきたことだと思います。

しかし、入試の勉強、つまり受験勉強は、定期テストの範囲をはるかに超える広い範囲になります。準備も短時間ではできません。範囲の広い実力テストに努力の結果が表れるには、半年かかるとよく言われます。

中学3年生のみなさんは、志望校（自分が行きたいと思う高校）を早めに決め、入試日までに、その高校の学力に自分の学力を合わせるような準備を、4月の今から行っていきましょう！

今年の入試問題をみてみましょう。中学1・2年の学力で十分解ける問題が多くあります。今やっていることが、そのまま入試に繋がります。

中学2年のみなさんはもちろん、中学1年のみなさんも、学校に提出する学校のための自主勉強ではなく、入試を意識した自分のための勉強に徐々に切り替えていきましょう。

早いうちに入試を意識することが、高校入試の成功に繋がります。

## 2020年度高校入試

公立高校を希望する塾生全員第一志望校に合格しました。

新中学3年生は、年度末に志望校の点数の目安となる実力テストを行いました。今の学力となる点数と志望校の合格点数をこのテストの結果と一っしょにお渡しします。

これから入試までの約1年弱の目標として、頑張りましょう。入試まで1年を切りました。

## 4月予定

新型コロナウイルスの関係で、学校の行事がどうなるかわかりませんが、塾の授業は例年通り進めていきます。学校の授業が進まない分、塾での学習が重要になります。保護者の皆様のご協力をお願いします。

啓伸塾では、この「割合」も含め、前述した小学4年生で習う「計算の順序」、5・6年生で習う「比例・反比例」も、繰り返し小学生の授業で行うことも、中学1年生でも復習テストとして、繰り返し問題演習を行い、理解を深めてもらおうと考えています。

また、算数については、文章題という大きな壁があります。計算が出来ても文章題が苦手、こんなことを多く聞きます。文章題を解けるようにするのに必要なことが、よく言われる「読解力」です。

この「読解力」を養うにはどうするか！これも永遠のテーマです。よく言われるのが「本を読む」ことです。しかし、本を読んで、「読解力」を付ければ、成績は上がるのでしょうか。テストで点数が取れるのでしょか。

一番必要なのは「向上心」です。今の自分より良くなりたい。できるようになりたいという心、「向上心」がないと何をしても、それが自分の身になりません。

頭の回転が速い子、要領が良い子、不器用な子、いろいろな子供たちがいます。よく勉強ができる子、テストで高得点を取っている子に對し、そうでない子は、「あの子は頭がいいから」とよく言われます。

確かに、頭がよく、大して勉強をしていなくても、テストで高得点を取る子はいます。しかし、それは少数派です。あまりいませぬ。

テストで点数を取っている子は、努力しています。ちゃんと勉強しています。テストで点数を取れない子は、自分が勉強をやらないうことを正当化するための言い訳をしているだけです。

解き方がわからない問題に時間をかけているより、答えを見て解き方を理解し、その解き方を覚えることも効率的な勉強法です。これは、「理解したい」という「向上心」があつてこそです。根性だけで問題は解けません。

塾では、このように効率の良い勉強の仕方をその都度繰り返し、教えています。そこ「向上心」という「起爆剤」が加われば、点数は爆発的に伸びます。

自分の今の成績を「こんなものだ」「と認めておくと、もっと伸ばす」「もっと伸びる」「もっと向上心を持って何事も取り組む」という

うづき 4月(卯月) April

基礎学力を重視する学習塾 啓伸塾 ただ今、新春の新人塾生募集